

令和８年度 港湾施設の設計等に関する技術支援業務（簡易公募型プロポーザル方式）

技術提案書の提出者の選定通知日：令和8年2月20日 特定通知日：令和8年3月25日

新潟港湾空港技術調査事務所

評価項目	評価の着目点				配点	(一財) 沿岸技術研究センター			
						建設コンサルタント等 A等級			
						評価点			
予定 管理技術者の 経験及び能力	管理技術者	資 格 要	技 術 者 資 格	技術者資格等、その専門分野の内容	8	7.0			
		専 門 技 術 力	業 績 実	平成27年4月1日から本業務の公示日までの同種又は類似業務の実績の内容	12	12.0			
			業 績 成	令和3年度から令和6年度までに完了した請負業務成績評定点（技術者評定点）の平均点	25	22.5			
			表 彰	・優良表彰 令和3年度から令和6年度までに完了した建設コンサルタント等業務に係る優良技術者表彰 ・災害活動への表彰・感謝状 令和3年度から令和7年度に受賞した災害対策関係功労者表彰、災害活動への感謝状 ・海外インフラプロジェクト技術者表彰 令和3年度から令和6年度までに受賞した建設コンサルタント等業務の海外インフラプロジェクト技術者表彰（大臣賞・奨励賞） 上記のうちいずれか高い評価	5	0.0			
小計（予定技術者）					50	41.5			
実施方針 表・実施 フロー・ 工程	業務理解度		目的、条件、内容の理解度が高い場合に優位に評価する。		20	17.3			
	実施手順	業務実施手順を示す実施フローの妥当性が高い場合に優位に評価する。		10	6.0				
		業務量の把握状況を示す工程計画の妥当性が高い場合に優位に評価する。		10	6.0				
	その他	有益な代替案、重要事項の指摘事項がある場合に優位に評価する。		10	7.3				
小計（実施方針）					50	36.6			
特定 テーマに 関する 技術 提案	全体	実施方針等を含めた技術提案全体の整合性		実施方針等を含めた技術提案全体の整合性が高い場合は優位に評価し、矛盾がある等整合性がとれていない場合は評価しない。	20	17.3			
	特定 テーマ 1	利用可否判断の 留意事項の 検討を 行う 準備 上での け	的 確 性	利用可否判断の事前準備における事前計測の検討を行う上での留意事項が的確かつ具体的に記述されている場合に優位に評価する。	10	8.7			
				着眼点、問題点、解決方法等が適切かつ論理的に整理されており、本業務を遂行するにあたって有効性が高い場合に優位に評価する。	10	8.7			
			実 現 性	提案内容に説得力がある場合に優位に評価する。	10	7.3			
				提案内容を裏付ける実績や本業務との関連性などが明示されている場合に優位に評価する。	10	7.3			
	特定 テーマ 2	的 確 性	利用可否判断の事前準備における事前数値解析を行う上での留意事項が的確かつ具体的に記述されている場合に優位に評価する。	10	6.0				
			着眼点、問題点、解決方法等が適切かつ論理的に整理されており、本業務を遂行するにあたって有効性が高い場合に優位に評価する。	10	7.3				
		実 現 性	提案内容に説得力がある場合に優位に評価する。	10	6.0				
			提案内容を裏付ける実績や本業務との関連性などが明示されている場合に優位に評価する。	10	7.3				
	小計（特定テーマに対する技術提案）					100	75.9		
	ワーク・ライフ・バランス等を 推進する企業等の評価		女性活躍推進法に基づく認定 次世代法に基づく認定 若者雇用促進法に基づく認定			1	0.0		
	小計（WLB推進企業）					1	0.0		
技術評価の配点合計（201点満点）					201	154.0			
参考見積（業務コストの妥当性） 提示した業務規模と大きくかけ離れていないか。					○or ×	○			